

環境への取り組み

当社は小売業を通じて、お客様のより豊かな生活を提案するとともに、グループ各社の提供価値を最大限活用した、家庭の省エネ、脱炭素の促進などの環境配慮により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

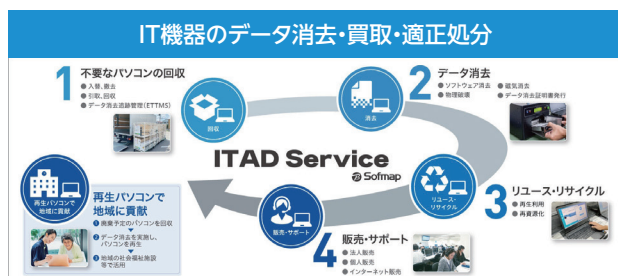
循環型社会の実現に貢献

小型家電リサイクル・再資源化

小型家電リサイクルの宅配回収、戻り便回収および下取品回収により金属・プラスチックの再資源化を図るなど、リサイクル事業を強力に推進しています。

リユース事業の推進

グループ会社のネットワーク(ソフマップ、じゃんぱら)を最大限活用し、リユース事業を積極的に推進しています。学校・企業・官公庁・自治体向けIT資産管理「ITADサービス」を展開し、高度な情報セキュリティ、製品の安全性など安心して利用できるサービスを提供しています。



脱炭素社会の実現に向けた取り組み

自家消費型太陽光発電(オンサイトPPA)

2022年12月、当社の東松山商品センターに自家消費型太陽光発電を導入しました。この電力量は、東松山センターの年間使用電力量の約22%で、CO₂年間削減量430tを見込んでいます。



東松山商品センター(埼玉県)オンサイトPPAの取り組み

省エネ家電製品・サービスの普及促進の取り組み

- サプライチェーン全体での温室効果ガス(GHG)排出量の把握・管理
- 環境配慮型製品、サービスの開発と提供
- 温室効果ガス排出量削減効果の見える化
- 省エネ製品への買い替え促進
- 省エネ型住宅設備の普及促進(エコキュート、二重窓、太陽光発電、蓄電装置等)

事業活動による温室効果ガス排出量を削減

エネルギー使用量の削減

2016年より店舗で使用する空調機器を省エネ性能の高いものへ付け替え、2015年より店舗内の照明を蛍光灯から省エネ性能の高いLED照明へ切り替えました。また、社内の省エネエネルギー徹底により、エネルギー使用量削減を進めています。さらに、エレベーターのインバーター化やヒートポンプチラーの導入によりエネルギー使用量の削減に貢献しています。

モーダルシフト

2023年3月より大阪→福岡、同年7月より千葉→札幌区間の在庫移動手段の一部に鉄道によるコンテナ輸送を採用し、輸送の際に発生するCO₂排出量削減に取り組んでいます。

TCFD提言への取り組み

当社は、脱炭素社会構築に貢献することは企業の重要な役割のひとつであり、気候変動への対応は重要な経営課題のひとつと認識していることから、2021年12月に「気候関連財務情報タスクフォース(TCFD)」提言への賛同を表明しました。TCFDに基づく情報開示の拡充に取り組むとともに、気候関連リスクおよび機会を分析・評価し、経営戦略に反映させることにより持続可能な事業を展開していきます。

Web <https://www.biccamera.co.jp/ir/csr/tcf.html>